

第五部 19歳未満 国内高専・高校以下用 競技規則 JAPAN RUGBY FOOTBALL UNION 2018

〔基本原則〕

U-19（19歳未満、国内高専・高校以下）の年代の試合に適用するU-19の競技規則は、WRが定める競技規則に準拠する。

WR競技規則に該当する項目がないため、U-19オリジナルとして追加している条文は、WR競技規則の項目の後のアルファベット記号を使用し、〔Original〕として表記する。

※下記、競技規則は、19歳未満の国内競技規則（ローカルルール）です。19歳未満の標準競技規則（国際ルール）もありますので、WR制定のローブックにてご確認ください。

第4条 プレーヤーの服装

3. 追加着用を認めるもの（義務）

WRが追加着用を認めるものの内、以下のものは装着・着用を義務とする。

- f. マウスガード、歯を保護するもの
- g. ヘッドギア

第9条 不正なプレー

本則で規定された場合に加え、次のプレーを行ってはならない。〔Original①〕

本則で規定された場合に加え、次のプレーを行ってはならない。

- 30. 頭突き、体当たりおよび頭の下がったタックルすること。
- 31. ボールを持っているプレーヤーが故意に肘または膝を前に出して相手にあたること。
- 32. いずれのプレーヤーもモールへ参加する場合を含めて、全てのプレーや局面において頭を肩や腰より低く（ローヘッド）するプレーをすること。

罰：反則の時点においてペナルティ

第14条 タックル

プレーヤーの責任〔Original②〕

- 11. タックルされたプレーヤー、あるいは地面に倒れたプレーヤーが、身体と地面の間にボールを確保し足の間からボールを後方に押し出すプレー（「スクイズボール」）をしてはならない。

罰：ペナルティ

【全国高等学校体育連盟ラグビー専門部申し合わせ事項】**1 男女のゲーム等【Original ③】**

男女でのコンタクトプレーを伴う練習及び試合は原則として禁止する。

2 試合開始時の人数【Original ④】

公式戦においては、試合開始時に両チームともに15名が競技区域にいないといけない。

3 プレーヤーの服装【Original ⑤】

全国高等学校体育連盟ラグビー専門部プレーヤーの服装規定を遵守すること。